# 第 14 講 【近代編】ウィーン体制
# PART2 七月革命とイギリスの自由主義改革

## Chapter 1　フランス七月革命と各地への影響

目標
七月革命が勃発した原因を学ぼう。
七月革命が各地へ与えた影響を理解しよう。

### 1　七月革命の勃発

①**ルイ 18 世**の中道政治

**ブルボン復古王政**において中道政治を推進（革命の成果を反映）

②〔　　　　　　　　　　　　　　〕の反動政治

A　貴族を保護する反動政治

→国民の不満が増大

B　〔　　　　　　　　　　　　〕**出兵**

国民の不満をそらすため海外派兵を行うが，効果なし

→選挙を行うが国王派は敗北

→未招集の議会を解散し，言論・出版の自由を制限

③〔　　　　　　　　　〕の勃発

1830 年 7 月，パリの民衆が蜂起し，国王は退位・亡命

④〔　　　　　　　　　〕の成立

自由主義者〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕が即位

→のちに専制化し，上層ブルジョワジーを優遇

「民衆を導く自由の女神」

## 2　七月革命の影響

①［　　　　　　　　　］（南ネーデルラント）

オランダから独立し，立憲王国となる

②イギリス

**第 1 回選挙法改正**により選挙制度改革が行われる

③［　　　　　　　　　　　］

独立を求めるワルシャワ蜂起はロシアにより鎮圧され，失敗

④イタリア

**カルボナリ**が再度蜂起し，独立と統一を目指すが失敗

→その後，カルボナリは消滅

⑤ドイツ統一運動も失敗に終わる

まとめ

七月革命は，シャルル 10 世の反動政治に対してパリの民衆が蜂起して勃発した。

革命の影響でベルギーが独立を達成したが，ポーランドの反乱は鎮圧され，ドイツやイタリアの統一運動も失敗した。

# Chapter 2　イギリスの自由主義改革

目標
第 1 回選挙法改正で選挙権を得た階層を確認しよう。
穀物法が廃止となった背景を理解しよう。

## 1　選挙法の改正

①**産業革命**の進展

イギリスでは〔　　　　　　　　　　　　〕（産業資本家）が台頭

→身分に見合った待遇がなく，不満を募らせる

②〔　　　　　　　　　　　　　　　〕

1832 年，選挙制度が改革され，ブルジョワジーが選挙権を得る。有権者が極めて少ない〔　　　　　　　　　〕は廃止

③〔　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

労働者が選挙権要求運動をおこす。〔　　　　　　　〕（**ピープルズ = チャーター**）を掲げる

→フランスの**二月革命**で高揚

## 2　労働問題の進展

①〔　　　　　　　　　　　〕（機械打ちこわし運動）の勃発

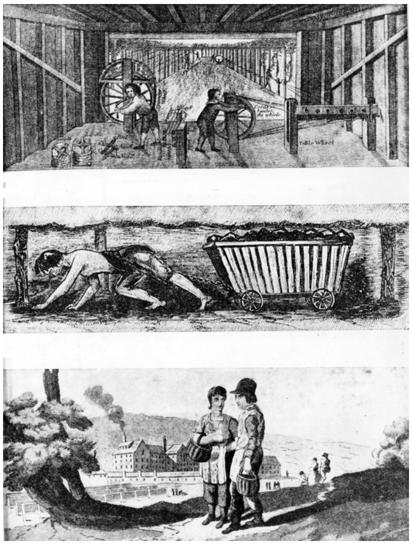
機械化の進展に抵抗する労働問題が発生

②**団結禁止法**の廃止

労働組合運動の合法化に繋がる

③〔　　　　　　〕の成立（1802 年，19 年，33 年など）

労働環境・待遇が改善される



炭鉱で働く子ども

## 3 自由主義貿易

①〔　　　　　　　　　　　　　〕の貿易独占の廃止

A　インド貿易（綿花）の独占廃止

←**アメリカ＝イギリス戦争**（米英戦争）でアメリカからの綿花供給が止まる

B　中国貿易（茶）の独占廃止

→東インド会社はインドの統治機関に

②〔　　　　　　〕の廃止

ナポレオン戦争後に，穀物の輸入に高関税をかけ，国内の地主階級を保護

→パンの値上がりに労働者が苦慮

→**コブデン・ブライト**らの産業資本家が〔　　　　　　　　　　　　〕を結成。みずからの利益を守るために撤廃運動を展開

→ 1846年に廃止

③**航海法**の廃止

1849年に廃止。**自由主義貿易**が確立される

④奴隷貿易や奴隷制の廃止

1807年に奴隷貿易禁止。1833年に**奴隷制廃止**（イギリス植民地）

まとめ　第1回選挙法改正では，ブルジョワジー（産業資本家）が選挙権を獲得した。労働者の不満を解消し，ブルジョワジーの利益を守るために，穀物法の廃止が叫ばれた。

# 第 14 講　PART 2　確認問題

**1** フランスのブルボン復古王政において反動政治を行った国王はだれか。

① シャルル 10 世　② チャールズ 2 世
③ ルイ 16 世　④ ルイ 18 世

**2** 1830 年にパリの民衆が蜂起し，国王を退位させた出来事はどれか。

① フランス革命　② ピューリタン革命
③ 七月革命　④ 名誉革命

**3** 七月王政でフランス国王に即位した人物はだれか。

① ルイ = フィリップ　② アレクサンドル 1 世
③ マリア = テレジア　④ アンリ 4 世

**4** 19 世紀にオランダから独立し，立憲王国となった国はどこか。

① デンマーク　② ベルギー
③ ポーランド　④ ルクセンブルク

**5** イギリスで 1832 年の第 1 回選挙法改正により廃止されたものはどれか。

① 団結禁止法　② 奴隷制
③ 免税特権　④ 腐敗選挙区

**6** イギリス労働者による選挙権要求運動において掲げられた文書はどれか。

① マグナ = カルタ（大憲章） ② 人民憲章（ピープルズ = チャーター）
③ 人権宣言 ④ モンロー宣言

**7** イギリスで発生した，機械化の進展に反対する労働者の運動はどれか。

① チャーティスト運動 ② ラダイト運動
③ ブルシェンシャフト運動 ④ バクティ運動

**8** イギリスでコブデン・ブライトらの運動により撤廃された法律はどれか。

① 工場法 ② 航海法
③ 穀物法 ④ 審査法

# 第 14 講　PART 2　確認問題 解答

**1** 解答：①　ナポレオン失脚後に即位したルイ 18 世は中道政治を行ったが，次に即位した**シャルル 10 世**は貴族を保護する反動政治を行った。

**2** 解答：③　国王シャルル 10 世は 1830 年 7 月に退位させられたため，この出来事を**七月革命**という。

**3** 解答：①　七月革命の結果，自由主義者**ルイ = フィリップ**が即位して七月王政がはじまった。

**4** 解答：②　七月革命の影響でオランダから独立を果たしたのは**ベルギー**である。③のポーランドでも独立を求める運動がおこったが，ロシアに鎮圧された。

**5** 解答：④　イギリスでは 1832 年に有権者の極めて少ない**腐敗選挙区**を廃止するなど，第 1 回選挙法改正が行われた。

**6** 解答：②　イギリスの労働者は**人民憲章（ピープルズ = チャーター）**を掲げて選挙権を要求したため，この運動をチャーティスト運動という。

**7** 解答：②　イギリス労働者は機械化に反対する**ラダイト運動**（機械打ちこわし運動）をおこした。

**8** 解答：③　コブデン・ブライトらが撤廃させたのは**穀物法**である。航海法の廃止と併せて自由主義貿易の確立に繋がった。